



秋の長島路を楽しむ ～第20回長島トライジョギング大会～

10月26日、町制施行20周年事業の一環として、第20回長島トライジョギング大会があり、約950人の参加者が、旧サンセット長島跡地を発着点とする1.5キロ、3キロ、10キロの3つのコースに挑戦し、それぞれのペースで秋の長島路を駆け抜けました。

1.5キロのファミリーコースでは、保護者に手を引かれ走る子どもや仮装を楽しみながら走る参加者の姿がありました。同コース男子の部で一位に輝いた福永来輝さん（長島中1年）は「自信は無かったけど、1位を取れてうれしい。来年も挑戦する」と話しました。3キロと10キロのコースでは、秋風を受けながら力強くアップダウンの激しい長島路を爽やかに走りました。

ゴール後は、20周年特別賞のブリやタイ、さつまいもなどが当たる特産品抽選会のほか、蒸かしイモやうどんの提供があり、会場は達成感に満ちた参加者で賑わいました。出水市から訪れた山元勝さん（80歳）は「昔から参加していて毎年楽しみにしている。しかし、年々このきれいな景色を楽しみながら走る余裕はなくなってきた。抽選会ではブリが当たったので、みんなで食べたい」と笑顔で話しました。



ブリが当たった山元さん（写真中央）



東シナ海を横目に爽快な走り



1.5キロで一位に輝いた福永さん（写真左）